

盗聴法をめぐる動き

盗聴装置はDATで - 警察がもくろむ地引き網的盗聴計画に新たに強力な武器が

盗聴法施行にともなう予算請求の過程で明らかになった電子盗聴装置。当初、この装置の記録媒体はDVD-RAMとされ、デジタルデータとしての記録や容量の大きさに、「最小化原則を全く無意味化する」との批判が相次ぎました。

しかし、4月26日、共産党の木島日出夫衆院議員が法務委員会で行った質問で明らかになったところによると、「記録媒体はDATを使う」

とのこと。このDATとは、デジタルデータの記録ができる磁気テープで、パソコンのハードディスクのバックアップとしてヘビーユーザーから定評があり、容量やデータの書き込み・読み込み速度の面でもDVDを上回る性能をもつ代物です。つまり、さらにデジタル技術をフル活用する内容にいつの間にか変更されたわけです。当然、DVDに対して指摘してきた「痕跡を残さない記録改ざん・捏造」「記録のデータベース化」等は、防がれるどころか、さらに効率的に行えるような内容に生まれ変わっています。まさに映画「エネミー・オブ・アメリカ」の世界が現実となろうとしています。

盗聴法の廃止を求める署名実行委員会では、この問題を追求していくつもりです。

編集部

盗聴法の廃止を求める署名実行委員会 今後の行動

第4次 署名提出セレモニー

提出日

7月5日

13時から

場所 参議院議員会館第三会議室
集約締切は6月末日(必着)です。お早めにお送りください。

第5次 署名集約

集約締切

7月末日(必着)

国際シンポジウム「エシュロンを知っていますか？」 賛同のお願い

昨年8月に強権的な方法によって成立を見た盗聴法、今年8月から効力を発揮する日程となっております。こうした動きは日本に限らず、英国では治安当局(MI5)が制限なく、電子メールを検閲したり、暗号鍵を管理する法律が上程されたり、お隣の韓国では日常的な検閲、情報統制が行われており、さらにエシュロン(Echelon)と呼ばれる国際的な治安監視網が、私たちのコミュニケーションを監視していると言われていました。今後、より本格的な情報社会、ネットワーク社会を迎えるにあたって、治安当局の監視が優先され、国家によるインターネットの規制が先行している現状は憂うべきものがあります。今こそプライバシーの権利、自由なコミュニケーションを守るための行動が必要です。

今年7月には、インターネットのガバナンス(運営)を討議する国際会議 ICANN の会合が横浜で開かれ、沖縄では G8 の諸国が情報政策を討議すると言われていました。インターネットに関する世界の注目が日本に集まる時です。

この時期に私たちはインターネットにおける私たちの権利を確立するための国際シンポジウムを開くことを企画し、メインのゲストに、エシュロン問題に関するエキスパートであるダンカン・キャンベルさん、インターネットを通じて市民運動を国際的に支援する国際 NGO である進歩的コミュニケーション協会、APC の活動家を招くことを計画しております。

このシンポジウムを開くために、1口 2,000 円の賛同金を 150 口集めることが必要となります。そこで、みなさまにこのシンポジウムに対するご賛同と賛同金の寄付をお願いする次第です。

このシンポジウムは7月18日(火)午後6時30分から9時まで、シニアワーク東京(飯田橋)で開かれます。ぜひご参加いただけますようお願いいたします。

会合の日程などの詳細については JCA-NET 事務局(担当印鑰いんやく)までお問い合わせください(☎ 03-3291-2875)。

以下の賛同申し込みを JCA-NET 事務局 (office@jca.apc.org, FAX 03-3291-2876) までお送りください。

お振り込みは
郵便振替口座 口座番号 00190-3-417584
加入者名 JCA-NET

【重要】7/18 シンポ賛同金として」とご明記ください。

どうかご協力いただけますようお願い申し上げます。

電話、ファックス、e-mailねこそぎ盗聴されている!! いま明らかになる国際監視ネットワークの隠された真実

《エシュロン》を知っていますか?

とき 7月18日(火)午後6時15分~

ところ シニアワーク東京(JR飯田橋駅7分)

講演

ダンカン キャンベル

(英国のテレビプロデューサー、「エシュロン」問題についてのエキスパート)

クリス ベイリー

(進歩的コミュニケーション協会のメンバー、英国盗聴法反対運動にも関わるネットワーク・アクティビスト)

オ・ピョンイル

(韓国の市民運動/NGOのための進歩ネットワークセンターのスタッフ)

アピール NTTの労働者、ネットワーク関係者などを予定

主催 JCA-NET(市民活動のための通信NGO)

協賛 進歩的コミュニケーション協会、ネットワーク反監視プロジェクト、盗聴法の廃止を求める署名実行委員会

参加費 1000円

問い合わせ 03-3291-2875

e-mail priv-ec@jca.apc.org

盗聴法の廃止を求める署名実行委員会へ皆さまのカンパをお願いいたします!

郵便振替 00130-5-182553 加入者名 盗聴法の廃止を求める署名実行委員会